

東日本大震災からまもなく10年

被災者・避難者・支援者と 地域の交流フォーラム in 広島

東日本大震災による福島県内外への避難者は未だ 37,000 名ほどと言われます。頻発する災害により避難先でも被災を重ねる方も少なくありません。広島でもこの数年の間に 2 度大きな災害に見舞われました。広島県内に生活する者同士がその経験を聞き、地域の支援団体等と交流することで見えてくるものが被災時や支援の課題を解決し、如いてはそれが被災者の生活再建向上につながると考えます。

このフォーラムが、避難者と地域住民が平時から交流を深め、相互理解の一助になることを願います。

ひろしま避難者の会「アスチカ」

※本フォーラムは「福島県県外避難者への相談・交流・説明会事業」により実施しています。

【交流フォーラムの流れ】

挨拶・報告 ひろしま避難者の会「アスチカ」・広島県

基調講演

「水害直後の被災者支援活動について」
～水害直後 弁護士からの 10 か条～

今田 健太郎 広島弁護士会 / 広島県災害復興支援士業連絡会会長

平成 26 年 8 月、平成 30 年 7 月と、2 度の広島における大規模水害について、専門家間で連携しながら、寄り添う支援活動を実践。以後も、水害等の被災地に向け、「水害直後の 10 か条」と題する留意点などをまとめ、メディア等を通じて発信するなど、全国各地の被災者支援活動や、災害時の法改正の提言などに取り組む。



県外避難者と支援者の活動紹介と対談



ひろしま避難者の会
「アスチカ」代表
三浦 綾
広島県県外避難者支援拠点
として、避難先の生活に
関わるサポートをしている。
(担当/山口、島根、広島)



弁護士 / 「アスチカ」会員
石森 雄一郎
震災を機に、広島に定住し
弁護士事務所を開く。
県外避難者への専門的な
相談協力を行っている。



南相馬ボラバス応援隊
永中 憲成
東日本大震災の被災地、
福島県南相馬市の仮設住宅の
支援活動「広島土日茶会サロン」
を継続したボランティア団体。



5K チーム
丸山 周治
8.20 広島土砂災害の
被災者支援活動を経験した
ボランティアにより結成された
災害時復興支援チーム。
(安佐南区社協登録)

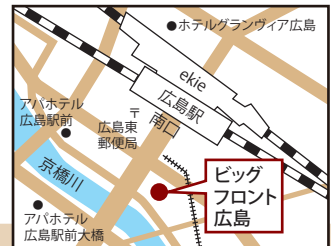
参加者からの質疑応答・支援活動紹介

災害支援活動パネル展示

※オンライン (Zoom) のみの開催となった時は
パネル展示は中止となる場合があります。

【会場】 **広島市総合福祉センター ホール**
ビッグフロントひろしま 5F 広島市南区松原町 5-1

※新型コロナの感染状況により、開催方式がオンライン (Zoom) のみに
なる場合がございます。その時は会場を変更して開催いたします。
【オンライン開催のみの場合】会場：コミュニティスペース たねまく広場
('たねまく広場'はひろしま避難者の会「アスチカ」が運営するコミュニティスペースです。)



←お申し込みフォーム

【お申し込み・お問い合わせ】

南相馬ボラバス応援隊 〒731-0153 広島市安佐南区安東 6-11-49-2

TEL090-8718-3629 FAX082-962-8125 メール z7p08tq4@ene.megaegg.ne.jp

※オンライン (Zoom) 参加希望者は
お問合せ下さい。
※コロナ対策としてマスク着用など
感染症対策のご協力をお願いします。

主催：広島県県外避難者生活再建支援拠点 広島・山口・島根県担当 ひろしま避難者の会「アスチカ」

後援：広島県、(社福)広島県社会福祉協議会、広島市社会福祉協議会

協力：南相馬ボラバス応援隊、5K チーム、特定非営利活動法人 ひろしま NPO センター

2021年
1月16日(土)
13:00~15:30
(16:00)

定員
50名
参加無料